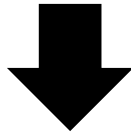


町立小・中学校再編検討にあたっての基本的な考え方について

平成25年3月策定の方針

- ①今後、児童数の減少により、複式学級が生じる可能性が見えてきたことから、町内4小学校を2学校区とすることについて
- ②町内各中学校の現状、特に坂元中の生徒数減少とそれに伴う弊害(懸念)を踏まえ、2中学校を統合し1学校区とすることについて



**平成25年3月策定の方針は、
あくまで、たたき台**

検討委員会で検討すること

たたき台のとおり、進めるのかを検討する。

1 検討にあたっての基本姿勢

「児童生徒にとって、よりよい学び(学校生活)ができる環境をつくる」という観点を第一義に、児童生徒・保護者・地域住民・教職員等の意見を十分踏まえながら、具体的に検討する。

2 具体的な進め方

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| (1) 検討委員会を立ち上げ | → 本日(11月14日)立ち上げ |
| (2) アンケート調査を実施 | → 内容の検討を行う |
| (3) アンケートを踏まえて方向性を出す | → アンケートの集計、分析 |
| (4) 町民説明会 | → アンケート結果を踏まえて説明 |
| (5) 検討委員会の方針を決める | → アンケート、説明会の結果を踏まえて検討委員会の方針を決める |
| (6) 教育委員会で決定する | → 最終決定 |

3 想定している最終的な方向性は、3つ考えられる。

(1) 現段階でH25年3月の方針どおりに進めるべきである。

(2) H25年3月の方針はよいが、現段階ではまだ進めるべきではない。

(3) H25年3月の方針そのものを見直すべきである。

※小学校と中学校を分けて考えた場合、結論は6つ考えられる。

小学校

(1)・(2)・(3)

中学校

(1)・(2)・(3)